

競技注意事項

1. 競技規則について

本競技会は 2023 年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則および本競技注意事項により行う。

2. 練習について

- (1) 監督・コーチ 3 名以内と選手で行い、他の指導者・保護者は指導出来ない
(監督・コーチはビブスを着用してください。受付時本部にて配布します。競技終了後ご返却ください)
- (2) 練習は競技場内の競技役員の指示する場所において、競技役員の指示のもとに行う。なお、競技場内では競技が行われているため、競技役員の指示により練習や移動を行い、試合に影響がないよう十分注意すること。
- (3) 投てき・跳躍種目は、機材の準備後と招集後、係員の指示に従って練習できる。

3. 招集について

- (1) 招集所は、メインスタンド正面玄関 1 階西側に設ける。競技役員の指示により競技場内へ移動する。ただし、フィールド種目については現地招集とする。
- (2) 招集開始時刻と完了時刻は、当該種目の開始時刻を基準に次の通りとする。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	競技開始の25分前	競技開始の15分前
フィールド競技	競技開始の40分前	競技開始の30分前

※プログラム内の「競技日程」のページに記載しているので確認すること。

- (3) 招集の手順

○トラック競技

- ① 競技者は出場種目の招集開始時刻までに招集場所(メインスタンド正面玄関 1 階西側(正面玄関反対側))で座って待機する。招集場所でのマスク着用は選手個々の任意とするが、短時間での集合・確認・移動を徹底する。
- ② 競技者は、招集完了時刻には現地で待機し最終点呼を受ける。その際、係員にアスリートビブス、競技用靴、衣類の商標の確認を受ける。
- ③ 代理人による最終確認は認めない。但し、2 種目以上同時に兼ねて出場する競技者は、招集開始時刻までに本人または代理人が競技者係に申し出ておくこと。

○フィールド競技

- ① 競技者は入退場ゲートから入場し、招集開始時刻までに各競技場所へ各自で移動・待機する。
 - ② 競技者は招集開始時刻には集合し、係員にアスリートビブス、競技用靴、衣類の商標の確認を受ける。
 - ③ 代理人による最終確認は認めない。但し、2 種目以上同時に兼ねて出場する競技者は招集開始時刻までに本人または代理人が競技者係に申し出ておくこと。
- (4) 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を棄権したものとみなして処理する。
 - (5) 招集所は、当該種目の競技者以外の立ち入りを禁止する。
 - (6) 録画再生装置、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話、スマートフォンもしくは類似の機器を競技場内に持ち込むことができない。
 - (7) トラック競技の競技者、競技場所の移動は係員の誘導指示により行う。
 - (8) 競技場内では、静かに行動すること。特に待機場所へ移動、到着後は競技進行の妨げにならないよう十分注意し静かに待機しておくこと。

4. 競技運営について

(1) トラック競技について

- 1 不正スタートについては 1 回で失格とする。(TR16 スタート)
但し小学生については、不正スタート 1 回のみとし、その後不正した競技者はすべて失格とする。(旧ルール)
- 2 短距離走においては、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も割り当てられたレーンを走ること。
- 3 ゴール後スタンド前を通ってスタート位置に戻る。ただし、天候により変更する場合はその都度周知する。
- 4 競技者は、その競技をする以外トラックやフィールドに立ち入ることはできない
(主催者による決められた時間での練習を除く)

(2) フィールド競技について

- 1 トップ 8 で 6 回の試技を行う。

- (3) **番組編成について**
種目により参加人数が少数の場合、競技時間の効率化を図るため改めて番組編成を行う場合がある。
5. **抗議について**
競技の結果または競技実施に関する抗議は、抗議に関連する種目の同じラウンドで競技している競技者またはチームに限りすることができる。(TR8 抗議と上訴)定められた時間内に競技者自身またはチームを代表するものが、総務に対してまず口頭で行い、指定された控室で待機する。
6. **アスリートビブスについて**
アスリートビブスを、胸と背につけること。また、トラック競技に出場する競技者は、腰ナンバー標識を各チームで用意し、ランニングパンツの右側の上部やや後方につけること。
1000M 以上の種目においては招集場所にて腰ナンバーの貸出しを行う。(各自で用意してもよい)
7. **助力について**
競技場内において、助力(指示や助言等を含む)を与えたり受けたりしている競技者は、審判長によって警告され、さらに助言を繰り返すとその競技者は失格となる。
フィールド競技に関しては競技役員の許可のもと、スタンドのコーチとコミュニケーションをとることができる。但し競技役員の指示に従わない場合は助力を受けたものとみなす。(TR6 競技者に対する助力)
8. **競技用器具について**
すべて主催者が用意したものを使用しなければならない。
9. **記録証について**
徳島陸協登録者で記録証の交付を希望する競技者は、本部の役員、庶務係に記録証交付願(本部にて配布)及び交付料金 500 円を添えて申し込むこと。
10. **個人情報の取り扱いについて**
(1) 主催者は、個人情報保護に関する法律を遵守して個人情報を取り扱い、公式ホームページその他の競技運営等に利用する。
(2) 大会の映像・写真・記事・個人情報は、主催者及び主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝の目的で、大会プログラムやポスター等の宣伝材料、テレビ・新聞・インターネット等に掲載することがある
(3) 大会映像は主催者の許可なく第三者がこれを使用すること(インターネット配信等)を禁ずる。
11. **映像・動画・画像の二次使用について**
本大会主催者及び日本陸上競技連盟いずれかが認めた報道機関や大会の協賛・後援の各団体が撮影した大会の映像・動画・画像・記事・個人情報等を、主催者および主催者が認めた第三者が大会運営および宣伝等の目的で、大会ポスター・プログラム・パンフレット・大会報告等への使用、及びテレビ・ラジオ・新聞・雑誌・SNS・ホームページ等の媒体に掲載することがある。
12. **撮影禁止場所について**
トラック及びフィールドのスタート地点後方・アリーナ内は、撮影禁止エリアとします。撮影禁止エリアで撮影行為を発見した場合、または、エリア以外でも不自然な撮影行為や盗撮が疑われる場合は競技役員が撮影内容を確認し、盗撮を発見した場合は直ちに警察に通報します。また、競技者の意に反する写真撮影等の迷惑行為を行うものを発見したときは、速やかに本部役人に連絡すること。
13. **一般注意事項**
(1) 記録は徳島陸上競技協会ホームページ、及び阿南市陸上競技協会ホームページに掲載する。
(2) 競技会開催中、競技場で発生した傷害や疾病は応急処置を行うが、その後の責任は負わない。
(3) 更衣はメインスタンド 1 階の男子、女子更衣室を利用することができる。但し、貴重品は各自で保管すること。紛失、盗難に関して主催側が一切の責任を負わない。
(4) 競技会中に主催者に届けられた物品(遺失物)については、一時的に競技会本部にて保管する。後日は競技場に問い合わせること。
(5) 競技場は常に清潔保持に努め、ゴミ等は各自で持ち帰り処分すること。
(6) スタンドへの入退場および観戦については、指定された場所で行う。
(7) 悪天候等の理由により、競技会が競技開始後に中止になった場合は、参加料の払い戻しは行わない。

- (8) 緊急事態発生の場合は、審判長や医師の判断により競技を中止することがある。
- (9) スタンド席にテント・パラソル等日除けの設置は禁止。各チームでテントを設置する場合は競技に支障ない東側の競技場外に設置し風等で飛ばされないようにすること。尚、テント等チーム所有物の飛散により競技者等にけが等を発生した場合は、各チームで責任を負うこと。

競 技 役 員

総務	島田 洋一
総務員	土肥 浩敬
審判長	和渕 孝行
アナウンサー	一 (主) 山崎 秀行
記録員・情報処理	(主) 奥谷 圭介 稲岡 哲平 江川 彰則 吉田 侑祐
競技者	(主) 梶崎 百花 森本 章 岡本 創 塩田 晃弘 鎌田 佑 <u>才力 伸隆</u>
役員・庶務	係 (主) 島田 洋一 竹内 洋 伊丹 伸
医務員	(主) 東 代志美
ウォームアップ場	係 (主) 山崎 秀行
風力計測員	(主) 東 隆幸 古川 正三 西谷 健次 細川 村一 <u>横手 美男</u> <u>竹路 正行</u>
周回・着順	係 (主) 東 代志美 <u>大久保 匠</u> <u>猪谷 敏</u> <u>吉田 敏美</u>
写真判定員	(主) 土肥 浩敬 杉本 仁 藤田 里奈
監察員	(主) 小林 正人 横手 英俊 中野 茂 上田 一雅 藤本 良典
スタータ	一 (主) 青木 千代 西東 由美 折野 加奈
(リコーラ)	
出版	係 (主) 生田 章能 三木 誉 山崎 優希 田中 健一 吉崎 桃佳 才オヤマ駿 大平 晃生 森 祐樹 大村 優斗 南東 夕輝 平島 翔太 秦 啓訓
跳躍審判員(棒高)	(主) 新野 圭 横手 善仁 白川諒一郎 熊井 雄大
(幅)	(主) 東野 誠 戸崎 雅史

※____は新規審判員・競技協力員